

愛知県依存症対策センターについて

1 名称

愛知県依存症対策センター

※県内の医療系大学で唯一の依存症専門医療機関である「藤田医科大学」と3つの依存症全ての依存症治療拠点機関である「刈谷病院」を「愛知県依存症対策センター」に位置づけ

2 開設時期

2026年4月

3 取組内容

人材養成・研究を主とする「藤田医科大学」と治療・情報発信を主とする「刈谷病院」を「愛知県依存症対策センター」に位置づけ、依存症対策センターを核にして、地域の専門医療機関等と連携して、総合的な依存症対策を推進する。

愛知県依存症対策センター（2026年4月開設）

藤田医科大学 [人材養成・研究]

①寄附講座

依存症に対応できる精神科医師を養成（専門研修にて実施）

②医療専門研修

専門医療機関等を対象とした研修を実施

③連携会議

医療機関との連携推進のため、連携会議を設置

④調査研究

県の依存症対策に資する実態調査や研究を実施

刈谷病院 [治療・情報発信]

①専門外来、入院治療

専門プログラムを用いた外来治療や専門の医師による入院治療を実施

②受診後の回復支援

地域の支援団体へつなぐなど、受診後の支援を実施

③医療機関向け研修等

精神科医療機関を対象に、専門医療機関になるための研修や専門相談を実施

④情報発信事業

依存症に関するポータルサイトを開設

依存症専門医療機関

依存症に関する専門的な医療を提供できる医療機関

・アルコール	15か所
・薬物	7か所
・ギャンブル等	6か所

※2026年4月現在

※依存症ごとに、治療拠点機関（研修等を行う機関）も選定

地域の支援機関・団体

○県精神保健福祉センター

- ・本人及び家族等への相談支援
- ・回復支援プログラムの実施
- ・依存症に関連した問題の相談支援

○自助グループ

- ・当事者同士のミーティング活動

○民間支援団体

- ・依存症対策の普及啓発や相談支援の実施